作成番号:0305

一般社団法人 日本侵襲医療安全推進啓発協議会 「会員向けメールマガジン」

号数:2025-305

内容:統合失調症およびうつ病患者における幻聴の違いは?

出典:Uniqueness of auditory hallucinations in patients with schizophrenia and depressive disorder.

Industrial psychiatry journal. 2025 Jan-Apr;34(1);103-107.

https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/40376636/

統合失調症は幻覚や妄想のほか、考えがまとまりづらくなったり、意欲が減退したり、さまざまな症状が表れる精神疾患で、うつ病は抑うつ気分などの精神症状と食欲や睡眠の乱れなどの身体症状が表れることが多い精神疾患である。統合失調症では 75%以上の患者が幻聴を経験しているのに対し、うつ病では、6%の患者に幻聴が認められると報告されている。インド・Dr D.Y. Patil Medical College の研究者らは、統合失調症とうつ病における幻聴の特徴を比較して Industrial Psychiatry Journal 誌 2025 年 1~4 月号に報告した。

3 次医療の精神科センターの入院患者より抽出された統合失調症およびうつ病患者 110 例において、年齢、教育、職業、社会経済的地位によりマッチングされ、評価を行った。統合失調症患者の幻聴は、うつ病患者と比較し、幻聴の頻度、明瞭性、音調、重症度、注意力散漫、自己制御、苦痛において有意に高かった。

統合失調症患者における幻聴の特徴は、うつ病患者とは大きく異なっていた。

Comparison of characteristics of auditory hallucination between patients of schizophrenia and depressive disorder

Variables	Schizophrenia (Mean±SD)	Depressive disorder (Mean±SD)	t test	df	P
Frequency	4.527±1.08	2.600±2.60	13.455	1787	0.00
Intensity	4.5909±0.84	2.7714±0.87	13.982	178	0.00
Self-control	5.3364±0.85	4.3143±0.93	7.602	178	0.00
Clarity	4.3909±0.98	2.6571±0.82	12.354	178	0.00
Tone	5.1182±0.82	4.3429±0.76	6.358	171	0.00
Distractibility	4.4727±0.97	3.6857±0.94	5.387	178	0.00
Distress	4.6727±2.82	4.3857±0.87	2.013	178	0.05